



世界カトリック女性団体連盟

各団体の会員の皆さまで、このニュースを分かち合ってください。

世カ連は「愛のよろこび」についてプレゼンテーションを行う



主催者

ジュネーブで開催された幾つかのカトリック系 NGO 団体（ヨハネ 23 世コミュニティー協会、国際カリタス、Points Coeur 協会、カリタスベリテート財団）向けのフォーラム以来協力している家庭作業部会の他のメンバーとともに世カ連は、家庭評議会（PCF）と連携して4月19日ローマのサンカリスト宮殿でシノドスを受けて発表された使徒的勧告「愛のよろこび」について公式のプレゼンテーションを行いました。



講師として

講師は、家庭評議会議長のビンチェンツォ・パリア大司教、ジュネーブの国連常任オブザーバーのイワン・ユルコビッチ教皇大使と世カ連会長のマリア・ジョバンナ・ルツジェーリの3名で、また会場では様々な地域から寄せられた、勧告に沿った「家庭」に関する「素晴らしい実践」の動画もありました。

[Click here to Mgr. Ivan Jurkovič's intervention](#)
(イワン・ユルコビッチ教皇大使についてはこちらをクリックしてください)



ゲスト

尊敬するたくさんの方々の参加がありました：教皇庁に任務する70名以上の大使館員の大使あるいは代表者、さらにカトリックの NGO 団体の指導者、特別ゲスト、ジャーナリストの皆さまです。

ジュネーブの国連での口頭陳述

2016年3月



先月の3月、ジュネーブの国連人権理事会の第31回会議で世カ連は、家族の保護に関して口頭で意見を述べました。それにはNGOの20団体が連名で署名しました。そのうちの12団体は国連経済社会理事会（ECOSOC：Economic and Social Council）との協議資格を持つものです。世カ連を代表して、総秘書のマリア・リア・ゼルビーノが討論に加わりました。オンラインで繋がる国連人権理事会の公文書によれば、世カ連が理事会会期中に幾つかのNGOの支援を受けて意見を述べるのはこれが初めてだそうです。これは世カ連の今期の活動計画の優先事項と一致する新しい一歩であり、ファチマ総会での決議事項のひとつでもあります。

[Click here to read the statement or watch the video](#)

声明をお読みにになりたい方あるいはビデオをご覧になりたい方はこちらをクリックしてください

世カ連副会長（ヨーロッパ地域）担当、スペイン司教協議会会長と面会

2016年3月



3月10日、ヨーロッパの地域担当副会長、Araceli Cavero はスペイン司教協議会会長 Emmo. D. Ricardo Blaquez 枢機卿に面会を受けました。この面会は選挙結果（世カ連副会長・ヨーロッパ地域担当に就任）の報告と世カ連の任務、計画、ファチマ総会の開催並びに総会での採択決議の話し合いのために用意されたもので、とても有意義でした。報告に感謝していただき、さらには任務の改善の仕方も提案してくださいました。選挙後にかなりの時間が過ぎてしまいましたが、諸事情によりもっと早期に面会を持つことはできませんでした。

アジア太平洋地域会議



アジア太平洋

世カ連アジア太平洋地域会議は 2016 年 5 月 1 日－6 日に開催されます。熱帯低気圧ウインストンの被害を受けましたが、フィジーの女性たちはこの会議を主催してください。会議場はホテルノボテルスバラミベイで、世カ連会長も参加予定。この会議にはオーストラリア、中国、インド、日本、ニュージーランド、韓国、トンガ、フィリッピンの参加があり、今のところレバノンとイラクは報告書での参加です。アジア太平洋の他の国からの数名の代表者の参加と主催国であるフィジーの女性たちのたくさんの参加が期待されます。会議のテーマ：「希望といつくしみは神の愛の中で会う」。会議参加の登録の締め切りは 4 月 15 日です。



アフリカ

世カ連アフリカ地域会議は 8 月 31 日から 9 月 5 日に開催されます。

開会のミサはシボスタジアム（マラウイ共和国の首都リロングエにある競技場）での野外ミサになります。主司式はマラウイ共和国の司教協議会会長、ブランタイヤ大司教区の Thomas Msusa 大司教で、マラウイ共和国の全司教との共同司式です。会議はビング国際会議場（Bingu International Conference Center =BICC）で開催されます。開会式にはマラウイ共和国の大統領夫人、Madam Getrude Mutharika の来賓として参加があります。アフリカの世カ連加盟 50 年 (Golden Jubilee) をお祝いすることもここに特筆すべきことです。300 名以上の代表の参加が期待されます。中には 8 月 30 日に到着の方もあります。開会式は 31 日に行われます。

北アメリカ



カナダのノバスコシア州の州都ハリファックスのコンベンションセンターが 2016 年 8 月 14 日－15 日に開催される北アメリカ地域会議の会場です。テーマは：「やさしい女性たち－神の心、神の声、神の使命とひとつになって」です。会議はカナダ・カトリック女性団体連盟の全国大会と合同で開催予定。これは「やさしい女性たち」をひとつにする機会であり、またお互いを知る機会でもあるのです。

Femina Europa、欧州議会（EU の議会）に代表を派遣



現在、私たちの NGO・Femina Europa は欧州議会名簿に名を連ねています。ブルッセルに居を構えている代表・Alix Lejard はこの議会のバッジをつけて議会に出入りすることができます。彼女は FEMM（欧州議会の委員会のひとつ：Committee on Women's Rights and Gender Equality 女性の権利と男女平等委員会）の毎月の定例会に参加し、代理母出産廃止に特化したグループに加わっています。議会での 2 件の重要な事件に Femina Europa 代表として出ていました：イスラム国によるキリスト教徒や少数派の大量虐殺と計画出産による中絶胎児の部位の売買に関する不祥事。

詳細は Femina Europa のサイトで見ることができます：WWW.Femina-europa.org

カトリック教徒とイスラム教徒、一堂に会する



2016 年 3 月

ソワソン（フランスの都市）教区の des femmes カトリック女性の会に属する女性たちは、国際女性デー（3月8日）であることを踏まえて、イスラム教徒の女性たちに参加を呼びかけました。過激な話や思想の強まりを憂慮する代表は「私たちはお互いをだんだん理解しあえるようになっていく」と言います。飲んだり、ケーキを頂いたりしながら、およそ 60 名のカトリック信徒やイスラム教徒がおしゃべりを楽しむことができました。「とても心が豊かになり、ぬくもりがありました。私たちはお互いを見て判断するけれども、今は実際にお話してお互いを正しく理解しあうことができます。パリ襲撃の後に、私たちはいい加減にして！と言いました。私たちは何が起きているか知りたいですし、お互いに歩み寄ることができるようにしたいです」。「私たちはテレビで見たことが必ずしもいつも本当であるとは限らないことを説明しようとしています」。「地球はみんなのものです」。

散会の際の笑顔と温かい握手を見て、この集まりの目的が本当に成し遂げられたことが証明されました—これは、互いの共同体が待ち望むように「私たちの将来」を子どもたちとつながって前進させていくことができる「推進力」になります。

特別な祈り

間もなく開催されるアジア太平洋地域会議のため、また特に熱帯低気圧ウインストンの直撃により被害を受けられたフィジーのご家族に、そして日本の熊本地震の被害者の皆さまのために、お祈りを皆さまにお勧めしたいです。

また妊娠中絶についての現行法の改訂に熱心に努力しているオーストラリア、ビクトリアカトリック女性団体連盟、ウォガウォガ（オーストラリアの内陸都市で首都候補にもなったことがある）の人々のためにも皆さまにお祈りをお願いします。さらに加盟団体の女性たちがテロ、宗教による迫害、独裁、極貧により苦しんでいる国々のために祈ります。

戦争から逃れようとする難民船の地中海での転覆で、毎日のように亡くなっていくたくさんの難民がいることを祈りのうちに心に留めておきましょう。

WUCWO
Via della Conciliazione, 1
Rome, Italy

wucwo.org
[Preferences](#) | [Unsubscribe](#)